



気づき・発見・いろいろ ぱれっと 身近なテーマで、人権問題について考えるコーナーです。

11月25日から12月1日は犯罪被害者週間です

犯罪被害は、いつ誰に起きるかわかりません。

犯罪被害にあわれた方やその家族・遺族の方々（犯罪被害者等）が、被害から立ち直り、地域において再び平穏に過ごせるようになるためには、地域の人々の理解と配慮、協力が重要です。

大阪市では、「犯罪被害者週間」にあわせて関係機関と連携し、啓発事業を実施します。この週間を機会に犯罪被害へのご理解とご協力をお願いします。



犯罪被害者等支援
シンボルマーク
「ギョっとちゃん」

大阪市、大阪府、堺市、大阪府警察、
認定 NPO 法人大阪被害者支援アドボカシーセンター
連携事業

大阪市が主催する事業

●「犯罪被害者週間」キャンペーン

日 時：令和6年11月16日(土) 10:00～16:00
場 所：イオンモール堺鉄砲町店 1階ノースコート
内 容：犯罪被害者等支援の啓発グッズの配布、
白バイとの写真撮影 など

●「犯罪被害者週間」啓発パネル展

日 時：令和6年11月25日(月) 12:00～
11月29日(金) 15:00
場 所：大阪市役所 1階正面玄関ホール
内 容：被害者団体や支援団体と連携し、パネルなどを展示

●セレッソ大阪と連携したスタジアムでの啓発

日 時：令和6年11月30日(土) 11:30～14:00
場 所：ヨドコウ桜スタジアム前
内 容：セレッソ大阪VS鹿島アントラーズの試合(14時キックオフ)
前に、犯罪被害者等支援の啓発グッズの配布など

【事業の問合せ先】

大阪市民政局ダイバーシティ推進室人権企画課
電話 06-6208-7619 FAX 06-6202-7073

●講演会「犯罪被害や被害者支援について考える」

日 時	テーマ・講師	
	講演①(1時間)	講演②(1時間)
令和7年 1月27日(月) 14:00～16:00	少年犯罪を考える ～息子を奪われた 母の思い～ 講師：武 りり子 (少年犯罪被害当事者 の会 代表)	「犯罪被害にあう」ということ ～あなたに知ってほしいこと、 あなたにできること～ 講師：木村 弘子氏 (認定NPO法人大阪被害者支援アドボカ シーセンター 事務局長・副代表理事)

場 所：大阪市立阿倍野市民学習センター 参加費：無料

定 員：20人(先着順)

申 込：大阪市立阿倍野市民学習センターの窓口、電話、ファックス、
「いちようネット」にて受付

【講演会の申込み・問合せ先】 大阪市立阿倍野市民学習センター

電話 06-6634-7951 FAX 06-6634-7954

犯罪被害者等支援のための総合相談窓口

大阪市では、「犯罪被害者等支援のための総合相談窓口」を設置し、犯罪被害者等からの相談を受け付けています。

場所 市民局ダイバーシティ推進室人権企画課(大阪市役所4階北側)

時間 9:00～17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)

電話 06-6208-7489 FAX 06-6202-7073

大坂の東町・西町奉行所

江戸時代の大坂という町人が主役として説明されることも多いですが、武士による支配の仕組みがしっかりとありました。大坂城には城代がいて、大坂市中については東西の町奉行、与力や同心たちが三郷からなる町の行政や警察、司法等の役割を担いました。なお町奉行には東西がありますが、管轄が分かれていたわけではなく、月ごとに交替して業務にあたっていたものです。

その奉行所は、江戸時代の初め元和年間に大坂城の北西側、現在の中央区大手前1丁目のあたりに東西が隣り合って設けられました。その後、本欄でも以前にふれた、ちょうど300年前の享保9(1724)年に起こった「妙知焼」という大規模な火災により両方の奉行所とも焼失してしまいました。再建にあたっては、東町奉行所はそれまでと同じところに設けられましたが、西町奉行所は別のところに移されます。移転したのはもともと幕府の米蔵等が設けられていたところで、現在の中央区本町橋のあたりでした。その後、江戸時代を通じて東西の奉行所は移転することなく、その地で役割を終えました。

明治に入り、東町奉行所跡は病院や国の庁舎等へ、西町奉行所跡は初代の大阪府庁や博物場等を経て、現在はマイドームおおさかという建物等へと移り変わりました。マイドームおおさかの建築に先立っては発掘調査が行われ、奉行所の跡が明らかになっています。東西の奉行所跡にはそれぞれ石碑等が設けられ、その場所を知ることができます。



東町奉行所跡・西町奉行所跡の碑：
(中央区大手前1丁目、同区本町橋)

(大阪市教育委員会事務局 文化財保護課)



おおさか

歴史
探訪

195

大阪の史跡や歴史
資料を毎月連続で
ご紹介します。